各会場等

会場等の地図は下記URL、QRコードからご覧いただけます。

【全体会、内陸報告会会場】
エスポワールいわて
岩手県盛岡市中央通1-1-38
TEL 019-623-6251
http://espoir-iwate.com/access/

【沿岸報告会会場】
イーストピアみやこ
岩手県宮古市宮町1-1-30
TEL 0193-63-4166
https://eastpia-miyako.jp/access/index.html

【宮古地区集合場所】
宮古地区合同庁舎
岩手県宮古市五月町1-20
TEL 0193-64-2211
http://www.pref.iwate.jp/shisetsu/kankouchou/015817.html

いわて震災津波アーカイブ～希望～

20万点を超える資料を検索・閲覧できます。
http://iwate-archive.pref.iwate.jp/
をご覧ください。



「Fw:東北Weekly 特別編」
に関する情報は、こちらからご覧いただけます。
https://www.newtohoku.org/works_report/works_detail_033.html

問い合わせ先

岩手県復興局復興推進課
〒020-8570 盛岡市内丸10-1
TEL：019-629-6945
FAX：019-629-6944
E-mail：AJ0001@pref.iwate.jp

申込締切

平成30年12月10日(月)

申込方法

下記のいずれかの方法で申込みください。

E-mail で申込み

件名を「**いわて三陸復興フォーラム**」として、下記の必要事項をご記入の上、申込みください。

- ■氏名（ふりがな）
- ■所属・団体名等
- ■住所
- ■電話番号
- ■メールアドレス
- ■参加希望の会名

E-mail **AJ0001@pref.iwate.jp**

FAX又は郵送で申込み

下記の「参加申込書」に必要事項をご記入の上、申込みください。

※郵送の場合は締切日必着でお願いします。

FAX **019-629-6944**

平成30年度　いわて三陸復興フォーラム　参加申込書

ふりがな
氏　名

所属・
団体等

〒
住　所

ＴＥＬ
ＦＡＸ

参加希望の会（希望するものに○をつけてください）

<table>
<tr><th>開催日</th><th colspan="7">項　目</th><th>参　加</th></tr>
<tr><td rowspan="2">平成30年
12月16日
(日)</td><td colspan="7">全体会（無料）</td><td>○</td></tr>
<tr><td colspan="7">交流会（参加費：3,000円）</td><td>○</td></tr>
<tr><td rowspan="4">平成30年
12月17日
(月)</td><td colspan="7">内陸報告会</td><td>○</td></tr>
<tr><td rowspan="3">沿岸報告会</td><td colspan="3">集合場所（いずれかに「○」）</td><td colspan="3">解散場所（いずれかに「○」）</td><td></td></tr>
<tr><td>盛岡駅西口
バスターミナル
(7:45)</td><td>岩手県庁
(8:00)</td><td>宮古地区
合同庁舎
(10:00)</td><td>宮古地区
合同庁舎
(15:40)</td><td>岩手県庁
(17:30)</td><td colspan="2">盛岡駅西口
バスターミナル
(17:45)</td></tr>
<tr><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td colspan="2">○</td></tr>
</table>

交流会の参加費（3,000円）は当日会場でお支払い下さい。

※ご記入いただいた個人情報は、個人情報保護法に基づき、他の用途には一切使用しません。

いわて三陸復興フォーラム



未来のための伝承・発信

～復興の今を伝え、みんなの力で復興を推進～

参加無料
どなたでも参加できます!!

併催：「いわての復興を自治の進化に」第６回シンポジウム
平成30年度第３回いわて復興未来塾
Fw:東北Weekly特別編

平成30年12月16日（日）

全体会（平成30年度第３回いわて復興未来塾）
時間　14：00～17：00
会場　エスポワールいわて（盛岡市中央通1-1-38）

平成30年12月17日（月）

内陸報告会
時間　13：15～15：45
会場　エスポワールいわて（盛岡市）

沿岸報告会（Fw：東北Weekly 特別編）
会場　宮古市内、イーストピアみやこ（宮古市宮町1-1-30）

主催／岩手県、いわて未来づくり機構

後援／復興庁、岩手県沿岸市町村復興期成同盟会、岩手大学、岩手県立大学、岩手県社会福祉協議会、NPO法人いわて連携復興センター、岩手日報社、朝日新聞盛岡総局、毎日新聞盛岡支局、読売新聞盛岡支局、河北新報社、産経新聞盛岡支局、日本経済新聞社盛岡支局、岩手日日新聞社、デーリー東北新聞社、共同通信社盛岡支局、時事通信社盛岡支局、ＮＨＫ盛岡放送局、ＩＢＣ岩手放送、テレビ岩手、エフエム岩手、めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、盛岡タイムス社、東海新報社、釜石新聞社

問い合わせ先：岩手県復興局復興推進課　TEL:019-629-6945　FAX:019-629-6944　E-mail:AJ0001@pref.iwate.jp

1日目　平成30年12月16日（日）

併催　平成30年度第3回　いわて復興未来塾

全体会

時　間　14：00～17：00
会　場　エスポワールいわて大ホール（定員200名）
テーマ　未来のための伝承・発信



岩手県知事
達増 拓也

時間	内容
14:00 ～ 14:05	開会・知事挨拶
14:05 ～ 15:05	基調講演
15:15 ～ 17:00	パネルディスカッション
17：00	閉会

いわて復興未来塾とは

東日本大震災津波からの復興を力強く進めていくためには、復興を担う個人や団体など多様な主体が、復興について幅広く教え合い、学び合うとともに、相互に交流や連携をしながら、復興の推進に生かしていくことが求められます。
このため、岩手県内の産学官の連携組織「いわて未来づくり機構」は、「未来づくり＝人づくり」との考え方のもと、「いわて復興未来塾」を開催しています。

基調講演

畑中章宏氏（民俗学者）



大阪府生まれ。近畿大学法学部を卒業し、平凡社で編集者として勤務後フリーランスとなる。多摩美術大学芸術学部講師、日本大学芸術学部写真学科講師を歴任。民間伝承、宗教彫刻、写真などを対象に日本の心性史を描いている。震災後は特に災害民俗学の研究を行う。著書に「柳田国男と今和次郎 災害に向き合う民俗学」（2011年）、「蚕 絹糸を吐く虫と日本人」（2015年）「天災と日本人 地震・洪水・噴火の民俗学」、「21世紀の民俗学」(ともに2017年)など多数。2018年7月NHK Eテレ「SWITCHインタビュー」（遠野市）に出演。

総合司会/コーディネーター



江幡平三郎氏
（株式会社IBC岩手放送）

交流会

県・市町村・大学・企業・団体・応援職員OBなど復興に関わる皆様の情報交換の場として交流会を開催します。

■時　間　17：30～19：00
■会　場　エスポワールいわて
　　　　　１階イベントホール
■参加費　3,000円
■定　員　50名

パネルディスカッション

森本晋也氏（岩手大学大学院教育学研究科准教授）



1994年から、岩手県内公立中学校社会科教諭として勤務。2010年3月まで釜石東中学校で防災教育を担当し、「EAST-レスキュー」「てんでんこ」等の学習を企画・実践。釜石市防災教育プログラム「津波防災教育のための手引き」の作成メンバー。
発災後の2011年4月～8月、大槌町教育委員会で学校再開支援活動に従事。2012年4月から岩手県教育委員会で復興教育・防災教育を担当。2016年4月より現職。

柴山明寛氏（東北大学災害科学国際研究所准教授）



静岡県出身、2006年工学院大学院建築学専攻博士課程修了。2007年独立行政法人情報通信研究機構、2008年東北大学災害制御研究センター助教を経て、2012年から東北大学災害科学国際研究所災害アーカイブ研究分野准教授。地震災害を地震工学、地域防災、情報通信などの様々な視点から防災・減災方法を研究。東日本大震災以降、震災アーカイブプロジェクト「みちのく震録伝」に従事し、震災の復旧復興支援、南海トラフの防災対策、災害記録・記憶の伝承，防災観光に繋げる研究を行っている。 IBM Faculty Awarad 2013、科学技術分野の文部科学大臣表彰 科学技術賞（振興部門）（2015年）を受賞。

田中美咲氏（一般社団法人防災ガール代表理事）



1988年生まれ。立命館大学産業社会学部卒業後、株式会社サイバーエージェントに入社。東日本大震災をきっかけとして情報による復興支援を行う公益社団法人に転職。2013年8月に「防災があたりまえの世の中にする」ことをビジョンに「防災ガール」を設立。津波防災の新しい合図であるオレンジフラッグを全国に広める「#beORANGE」を日本財団と共催にて立ち上げ。東京防災女性版の検討委員。2015年3月に同団体を一般社団法人化。2017年7月より滋賀県長浜市にて、様々な課題を感動や共感を通して伝える株式会社morning after cutting my hair創業、代表取締役兼任。

2日目　平成30年12月17日（月）

内陸報告会

時　間　13：15～15：45
場　所　エスポワールいわて大ホール（定員200名）

13:20 ～14:20　基調講演



上野　善晴（県政顧問）

14:35 ～15:35　応援職員活動報告

各分野で奮闘する全国自治体からの応援職員による活動報告を行います。

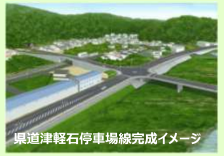
発表分野	所　属	氏　名　（派遣元）	概　要
「安全」の確保	沿岸広域振興局土木部復興まちづくり課	紅林　哲　（静岡県）	復旧・復興工事の取組状況等
	沿岸広域振興局土木部大船渡土木センター	林　直文　（群馬県）	
「暮らし」の再建	保健福祉部子ども子育て支援課	山下　香織　（奈良県）	保健福祉、環境分野に関する取組等
	環境生活部環境生活企画室	佐々田　丈瑠（川崎市）	
「なりわい」の再生	商工労働観光部経営支援課	稲田 存晃　（埼玉県）	商工業、農林水産業の復旧状況等
	沿岸広域振興局農林部大船渡農林振興センター	野口 陽平　（神奈川県）	

併催　Fw:東北Weekly特別編

沿岸報告会

震災から８年目を迎えた被災地の「いま」を伝えるため、無料送迎バスによる復興関連道路、防潮堤工事現場の見学や、「関係人口」をテーマとする復興庁と併催のワークショップ「Fw:東北Weekly特別編」からなる「沿岸報告会」を開催します。

時間	内容
7:45 ～　8:00	受付（盛岡駅西口バスターミナル）　8:00　バス①発
8:00 ～　8:15	受付（岩手県庁）　8:15　バス①発
10:00 ～ 10:15	受付（宮古地区合同庁舎）　10:15　バス②発
10:30 ～ 11:45	一般県道津軽石停車場線 主要地方道重茂半島線堀内～津軽石 長野県応援職員による現場説明・活動報告 宮古土木センター　主査　小柳　徳光
	宮古港海岸藤原地区防潮堤 長野県応援職員による現場説明・活動報告 宮古土木センター　技師　達家　将之
12:00 ～ 13:00	昼食・自由行動（イーストピアみやこ）
13:00 ～ 15:00	Fw:東北Weekly特別編（イーストピアみやこ 多目的ホール） 『関係人口×○○で考える三陸の未来』～復興を通じて生まれた関わりあいを深めるには～ テーマ毎に分かれて参加者が関心のある場所でそれぞれ参加型セッションを行います。 ▷テーマ1「関係人口×観光」　▷テーマ2「関係人口×インターン・震災後のボランティア・自治体応援職員など(特定期間に役割を持って地域に関わりを持った人々)」
15:30 ～ 15:40	バス②移動　宮古地区合同庁舎　15：40着
15:30 ～ 17:45	バス①移動　岩手県庁　17：30着 盛岡駅西口バスターミナル　17：45着



県道津軽石停車場線完成イメージ



宮古港海岸藤原地区防潮堤

【注意事項】
・参加お申し込みの際は、裏面の「参加申込書」によりお申し込みください。
・当日の道路状況により時間を調整する場合があります。
・参加の際は、必ず無料送迎バスをご利用ください。（盛岡発のバス①定員30名、宮古発のバス②定員20名）
・昼食のご用意はありませんので、イーストピアみやこ、宮古駅周辺の飲食店でお取りいただくか、各自でご用意ください。
（時間厳守となります。飲食店は混雑することも予想されますので、ご了承ください。）